

緑風 おおいがわ

Ryokuhu
Ooigawa

Vol.56
2018.春号
森林組合おおいがわ



新年度を迎えて

代表理事組合長 杉山 嘉英

志太榛原地区の5つの組合が合併してから17年目を迎えました。森林組合おおいがわでは、4月より経営基盤を強化し地域林業の中核たる担い手としての役割をより高めるために機構改革を行いました。財務・経理・総務を担当する総務部と事業を実施する業務部の二部体制で、業務部は営業活動・森林整備、組合員の森林管理の支援業務を担当する森林経営課と木材生産を行う林産課の二課体制となりました。技術員も林産課は一班で、森林整備課は三地区ごとに三班に分かれて活動します。所属先が明確になり作業の指示や報告がより円滑になるように配慮しました。

また、森林組合では平成24年の藤枝支所、平成26年の中川根支所の本所への統廃合を進めて経営の合理化や組織力の強化を図ってきましたが、今回本川根支所も閉所し職員を本所に集約することで業務力の向上と職員間の連携を強めて、その力を組合員サービスの向上に努めています。

また、支所の建物には新たに「北部森林センター」を開所しました。平成31年度から開始される環境譲与税による新たな森林管理システムに森林組合としても対応していくために専従の職員を置き、地元の藤枝市、島田市、川根本町各当局との連絡調整をさらに強化し、地域の実情に合わせた森林の経営・管理を提案していきたいと考えています。また、北部エリアの営業活動の強化や井川地域を含めた北部エリアの業務開拓の拠点としても活動します。

昨年度から準備を進めてきた「人材育成システム」も4月から試行期間が始まりました。森林組合がどのような役割を求められているか、それを実現するために理想とする職員像を組織が共有し、そこに到達するための目標設定や評価・改善事項を支援していくことで従業員の成長を促し組織としての能力を高めていきます。

森林所有者や多くの関係者の努力で収穫期を迎えた管内の森林の恵みを、多くの方々がより感じられるよう「機構改革」と「人材育成システム」の運用開始をまた一つの契機とし組合の経営基盤の強化を進め、組合員第一の組合活動を進めてまいります。

平成29年秋より着手しておりました川根本町久野脇地内の伐採作業が平成30年3月に完了いたしました。

久野脇発電所周辺にはハイキングコースが設けられております。今回委託を受けた作業では、河川に面した箇所の雑木等を伐採させていただきました。伐採後の施工地からは、大井川は勿論、対岸の塩郷地区や街道を見渡すことができます。

昨年度から引き続き、大井川湖上駅遊歩道付近での景観伐採作業も継続して行っております。各地での作業を通じて、地元や訪れる皆様が、管内の新たな魅力や景色を発見できる機会を作ることができれば幸いです。



施行前



施行中



施行後

本川根支所から北部森林センターへ

今回の組織・機構改革により、合併以来、長年愛されてきた本川根支所を閉所し、北部森林センターとして再スタートしました。北部森林センターは井川を含めた北部エリアの業務開拓と新しくはじまる森林環境税に関連する事業がスムーズに展開できるための機関として設置するものです。

四月からは澤本森林経営課長補佐が北部森林センター長として業務遂行に当たりますが、7月より杉山常務が常務職を退任した後、センター長を引き継ぐ予定です。また、今後、南部地区において森林環境税に絡んだ事業により、本所だけでカバーしかねる場合は、南部森林センターを新設することも視野に入れ、大井川流域唯一の森林組合としてその役割を十分に担える組織を目指していきます。

また、平成24年3月に閉所した旧藤枝支所の事務所を老朽化が進んだため、取壊しを実施いたしました。会議室については、塗装工事等により改装を行った倉庫内に、設置しているところです。何かとご不便をおかけしているところですが、よろしくお願ひいたします。



〔お詫び〕平成30年春季山行苗木の生産について 森林経営課長 原木 克司

平成29年度産（平成30年春季）山行苗木について、昨今スギ・ヒノキ共に苗木が不足しております。特にスギについては、生産者の高齢化や天候不順による稚苗の生育不良などもあり、ご注文頂いた本数を確保することができませんでした。大変ご迷惑おかけし申し訳ございません。

今後も、苗（特にスギ）不足が続くことが予想されます。森林組合でも、必要本数の確保に努めてまいります。大変恐れ入りますが、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

※今年度に注文頂いた方においても、今後苗木本数の調整をして頂くことになる可能性がございます。何卒ご協力を願いいたします。

● 新入職員・技術員紹介 ●

総務課

鈴木 江里佳

すずきえりか

平成29年11月21日

から、給与・社会保険の手続き等を主な業務として総務課へ勤務しております。

入社当時、皆様のお名前、地区名、現場名に混乱し、林業用語もさっぱりわからないまま年末調整が始まり苦戦しました。早く皆様のお役に立ちたい、戦力になりたいと心から思います。

実家が農家ということもあり、小さい頃から山や茶畠へ行く機会はありました。改めて、山林は受け継がれてきた財産であると感じております。まだ慣れるまで迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、明るい職場作りに貢献できるよう努力します。これからよろしくお願いいたします。



技術員A種

小林 大騎

こばやしひろき

初めまして。春から技術員として働かせていただく小林大騎と申します。

大学では建築を学び、木質構造研究室に所属していました。公共建築に木造を検討させる法律ができたことが背景にあり、大規模木造建築を対象とする構法の開発をテーマとして企業と共同で研究をしました。

建築の未来を担う研究に携わることができたかと思いますが、論文作成にあたって参考文献を読んでいく中で「林業の衰退」という言葉を何度も目にしました。林業の現状を鑑みず、せっせと建築の開発を進めていくことは机上の空論ではないかと感じ、誰かがやってくれるだろうという考え方ではなく自らが飛び込んでいくと考え、縁あって地元から離れた森林組合おおいがわの扉をたたきました。

林業についての知識はまだまだ浅いので、たくさんご迷惑をお掛けすると思います。建築で学んだことを活かしながら、広い視野を持ってこれからの林業の発展に貢献できるよう精進していきたいです。



横井まなみの職員インタビュー

名 前 澤本 和也

所属・勤続年数 北部森林センター長

森林経営課長補佐（勤続21年）

担当業務 中川根・本川根地区森林整備事業

中川根町森林組合職員から、合併を経て本川根支所（現北部森林センター）に勤務し森林整備を担当する澤本さん。「地域の皆さんに喜んでいただけることが一番の励みになります。」

地元に根差した仕事を大切にされている澤本さんは、

「組合員の方々、管内の森林、そこで作業する技術員の皆さんへの感謝を忘れずにこれからも頑張りたい。」と、勤務21年目の抱負を語ってくださいました。

「組織が変わっても、私の仕事は変わりません。森林に人と光を取り戻せるように、日々努力をしていきたいと思います。」



購買商品券使用期限の お知らせ

昨年、賦課金のお知らせに同封させていただきました購買商品券の使用期限は、**平成30年5月31日(木)まで**です。

購買品のほか、苗木、椎茸種駒の購入にもお使いいただけます。なお、賦課金の支払にはご利用いただけませんので、ご了承ください。

また、購買商品券からお釣りは出ませんので、購入金額にご注意ください。

訃報

本組合の種本康治副組合長が3月10日に急逝されました。種本氏は昭和59年から旧川根町森林組合の役員を歴任され、合併してからも監事、代表監事を経て昨年9月からは代表理事副組合長の職に就き、手腕を発揮されました。

生前のご尽力とご功績を称えるとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

静岡県森連静岡営業所市況速報

		平成30年4月5日 2512回				△強気配 ○保合 ▼弱気配		
樹種	樹高 (m)	木口径 (cm)		落札価格		気配	摘要	昨年同期 中値(円)
		高値(円)	中値(円)	1本当(円)	安値(円)			
すき	2.0	20~	10,000	7,000	1,350	6,000	○	6,000
		14	10,000	10,000	590	9,000	○	柱目3.5寸取り 9,500
	3.0	16~18	12,000	11,000	957	9,000	○	柱目4寸取り 10,500
		20~	14,000	12,000	1,584	10,000	○	中目 12,500
		8~11	270	270	-	270	○	本 @ 250
		12~13	9,500	9,000	522	8,000	○	母屋取り 7,000
		14	10,500	10,500	819	9,000	○	桁目3.5寸 9,500
	4.0	16~18	11,500	9,500	1,102	8,000	○	桁目4寸 10,000
		20~22	13,500	11,500	2,024	8,000	○	中目 10,000
		24~28	20,000	13,000	3,510	8,000	○	中目 12,000
ひのき		30~34	20,000	13,000	5,330	8,000	○	二番玉節少 12,500
		36~	17,600	13,000	5,330	-	-	根玉選木 14,000
	6.0	16~18	15,500	15,500	2,254	15,500	○	通し柱 15,500
		20~22	14,500	14,500	3,498	14,500	○	通し柱 14,500
		2.0	20~	40,000	10,000	1,486	7,000	○
		14~15	15,000	13,000	767	11,000	▼	柱目3~3.5寸 13,000
	3.0	16	20,500	19,000	1,653	18,500	○	柱目3.5~4寸 17,500
		18~22	17,500	16,000	2,112	15,000	○	柱目4寸取り 17,500
		8~12	320	320	-	300	○	本 @ 300
		13	12,000	12,000	696	10,000	○	3寸取り 11,000
まつ	4.0	14	15,500	15,500	1,209	14,000	△	土台目3.5寸 14,000
		16	19,500	19,000	2,204	18,000	○	土台目3.5寸 16,500
		18	18,500	17,500	2,030	17,000	○	土台目4寸 16,500
		20~22	19,000	17,500	3,080	16,500	○	中目縁甲取り 15,500
		24~28	21,000	15,500	4,185	14,000	○	中目 15,000
		30~34	23,000	16,000	6,560	14,000	○	二番玉節少 15,500
		36~	36,000	30,000	12,300	-	-	根玉選木 30,000
		16~17	26,000	22,000	9,020	22,000	○	通し柱3.5寸 -
	6.0	18	30,000	30,000	5,820	30,000	○	通し柱4寸 30,000
		20~22	25,000	22,000	6,380	19,000	○	通し柱 24,000
	7.0	16~18	-	-	-	-	-	-
	4.0	22~26	-	-	-	-	-	-
	6.0	28~32	-	-	-	-	-	-

乾しいたけ市況

〈強保合〉

出品数量 1,574kg 総平均値 4,423円
(平成30年3月27日)

どんこ系 4,609円
こうしん系 4,233円

参加商社多く、相場はやや高くなつた。とくに色の良い加工原料のアレ葉とスライスは高かつた。

「ふじのくに未来をひらく農林漁業奨励賞」 を受賞しました

本組合の永嶋幹士総務課長（現業務部長）が1月12日（金）県庁別館において「ふじのくに未来をひらく農林漁業奨励賞」を川勝平太静岡県知事より授与されました。この賞は県内の農林漁業の経営発展を目指し先進的な取り組みをしている個人や団体が対象で、森林施業プランナーとして作業路網の整備と高性能林業機械の導入により利用間伐を推進し、利用間伐のエリアも拡大させ増産体制を進めてきた実績が評価されたものです。



組合員のみなさまへ

相続等で所有山林に移動（相続・取得・売却）が生じた際には森林組合本所までご一報くださいようお願いいたします。組合員名簿および出資証券の名義変更が必要となります。

編集後記

風薫る季節になりました。昨年事業紹介で掲載いたしました湖上駅を対岸から望む撮影スポットにはたくさんの観光客の皆さんのが訪れてくれています。

また、今年度の事業でありました久野脇景観林伐採事業（事業紹介で掲載）では、対岸から見る塩郷地区や大井川、時間によってはSLが走る風景も見ることができます。どちらのスポットも開放的ですがすがしい気持ちになります。是非、機会がありましたら立ち寄ってみてください。

さて、4月2日には辞令交付式があり1名の技術員を迎えるました。6月決算、来シーズンに向かって従業員一同がんばってまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

発行 森林組合おおいがわ

〒427-0233 静岡県島田市身成162番地
TEL 0547-30-2111 FAX 0547-30-2112
Mail shinrin-ooigawa@snow.ocn.ne.jp
URL http://ooigawa-jforest.jp